

日本学術会議 公開シンポジウム

「知の統合」に向けて

1. 主 催：日本学術会議 総合工学委員会 工学基盤における知の統合分科会
2. 共 催：横断型基幹科学技術研究団体連合
3. 後 援：なし
4. 日 時：平成 22 年 5 月 21 日（金）13:00 ～ 17:00
5. 場 所：日本学術会議講堂

6. 開催趣旨と概要：

総合工学委員会「工学基盤における知の統合分科会」は、前期の同名の分科会の活動成果としてまとめられた記録「知の統合の具体的方策 — 工学基盤からの視点 —」を受けて、工学基盤という範囲に限定されがちであった議論を発展させ、より幅広い視点から「知の統合の推進」を実現する科学技術政策に関する審議を行い、政策提言としてまとめることを目的として活動を続けている。

本シンポジウムは、「知の統合」を推進していくことの重要性と緊急性を社会的課題の解決に向けた科学技術の発展の視点で議論し、具体的アプローチの紹介を通してアピールすることを目的としている。「知の統合」の社会に果たす役割（第1部）と「知の統合」に向けての具体的な取り組み（第2部）の2部構成である。

第1部では、文系を含む様々な視点から「知の統合」についての考えを紹介いただく。第2部では、知の統合による社会的課題へのアプローチを具体的事例を通して議論するとともに、本分科会の活動報告として2つの小委員会の審議の総括と今後の展望を紹介する。

7. 次 第：

開会に当たって：（13:00 - 13:10）

金澤 一郎 （日本学術会議会長）

第1部：「知の統合」の社会に果たす役割 （座長：舘 暲）

- ・ 総論 1：13:10 - 13:35
「知の統合」と横幹科学技術
木村 英紀（工学基盤における知の統合分科会委員）
- ・ 総論 2：13:35 - 14:00
「知の統合」のためになすべきこと
笠木 伸英（工学基盤における知の統合分科会委員）
- ・ 総論 3：14:00 - 14:25
社会のための科学としての「知の統合」
立本 成文（総合地球環境学研究所長）
- ・ 総論 4：14:25 - 14:50
「知の統合」による科学・技術の促進
架谷 昌信（工学基盤における知の統合分科会委員）

***** 休憩（15分）*****

第2部：「知の統合」に向けての具体的な取り組み （座長：萩原 一郎）

- ・ 15:05 - 15:35
バイオ研究からみた「知の統合」
西島 和三（持田製薬 医薬開発本部・専任主事／
東京大学 農学生命科学研究科・特任教授）
- ・ 15:35 - 16:05
持続可能な社会づくりに向けた「知の統合」
鈴木 克徳（金沢大学フロンティアサイエンス機構特任教授）
- ・ 16:05 - 16:30
「知の統合体系化」に向けて
川村 貞夫（工学基盤における知の統合分科会委員）
- ・ 16:30 - 16:55
「知の統合推進」に向けて
原 辰次（工学基盤における知の統合分科会委員）

閉会に当たって：16:55 - 17:00

矢川 元基（総合工学委員会委員長）